

(福) 遠江学園 平成28年度事業報告

I 法人本部

1. 基本方針

1997年法人設立当初より掲げてきた、自然との共生を目指し、ものづくりひとすじの思いを土台とした法人運営を行ってきた。

2. 基本理念

- ・私たちは、自然との共生・地球環境の保全に寄与し、資源の循環を目指します
- ・私たちは、自然の中に生かされていることを自覚し、地域とともに、共生社会の発展に努めます
- ・私たちは、利用者さんの自己実現のために、一人ひとりにしっかり寄り添い、声なき声をくみ取ります
- ・私たちは、職員一人ひとりが法人の一員であることを自覚し、社会人として常に研鑽を積んでいきます

——— 平成28年2月25日制定 ———

3. 平成28年度重点取組み事項

(1) 第一次中期経営計画の策定

社会福祉法人遠江学園施設整備5カ年計画の最終年となり、その内容について評価をし、中・長期的な経営的視点をもった新たに施設整備5カ年計画を策定した。

策定にあたっては、外部専門家の協力を得て、これを第一次中期経営計画とし、課題・対応の取組みを強化した。(事業報告附属明細書に添付)

(2) 改正社会福祉法への対応

定款の変更、各種規程等の整備、評議員選任・解任委員会の設置、新評議員の選任を行い、改正社会福祉法への準備をすすめた。

(3) 社会福祉法人遠江学園基本理念に沿った事業活動の推進

職員一人ひとりが基本理念を目標とした事業活動の展開ができるよう、日々の業務を通じて定着を図ってきた。平成29年1月開催の職員研修で、基本理念についての話し合いを行い、理念について職員一人ひとりが深めるような取組みを行った。

(4) 社会福祉法人遠江学園設立20周年記念事業企画推進

職員による記念誌、式典、イベントの3部分の実行委員会を組織し、企画をすすめた。

(3) 障害福祉サービス事業所等の実施指導

事業所	日時	指 摘 事 項	対 応
あかね	平成28年10月6日	・運営規程の変更について変更届を提出すること ・家賃等の利用者負担額の支払いを受けた時は領収書を交付すること	・運営規程の変更届を提出した(平成28年11月30日) ・平成28年12月分より領収書を発行した
まつかさ	平成28年10月6日	・運営規程の変更について変更届を提出すること ・昼食代等の利用者負担額の支払いを受けた時は領収書を交付すること	・運営規程の変更届を提出した(平成28年11月30日) ・平成29年1月分より領収書を発行した
ひくまの	平成28年11月30日	・昼食代等の利用者負担額の支払いを受けた時は領収書を交付すること	・平成29年1月分より領収書を発行した

6. 役員名簿

【理事・監事】

(平成29年3月末現在)

NO	役 職	氏 名	住 所	
1	理事長	荒岡 倫子		地域福祉関係者
2	理 事	小楠 準一		学識経験者
3	〃	志賀口 弘		地域福祉関係者
4	〃	鈴木 忍		学識経験者
5	〃	本間恵美子		施 設 長
6	〃	山本 晃正		学識経験者
7	〃	吉村 哲志		地域福祉関係者
1	監 事	井出あゆみ		地域福祉関係者
2	〃	杉山 浩之		学識経験者

任期：平成27年10月16日～平成29年6月21日
(定時評議員会)

【評 議 員】

NO	役 職	氏 名	住 所	
1	評議員	荒岡 倫子		地域福祉関係者
2	〃	小楠 準一		学識経験者
3	〃	志賀口 弘		地域福祉関係者
4	〃	鈴木 忍		学識経験者
5	〃	本間恵美子		施 設 長
6	〃	山本 晃正		学識経験者
7	〃	吉村 哲志		地域福祉関係者
8	〃	杉山 晴康		地域福祉関係者
9	〃	田口 泰久		地域福祉関係者
10	〃	手塚やす子		地域福祉関係者
11	〃	中村 和則		地域福祉関係者
12	〃	西村 幸男		地域福祉関係者
13	〃	南 照子		地域福祉関係者
14	〃	山下紀江子		家族会代表
15	〃	山田 素男		地域福祉関係者

任期：平成27年10月16日～平成29年3月31日

【苦情解決第三者委員】

NO	氏名	住所	
1	浅井 潔		浜松学院大学短期大学部長
2	井出あゆみ		(福)遠江学園監事
3	本間 一則		元北区民生委員児童委員協議会会長

任期：平成27年12月1日～平成29年11月30日

7. 職員状況

(職種別職員数・人)

(平成29年3月31日現在)

区分・職種		施設長	サービス管理 責任者	職業 指導員	生活 支援員	世話人	看護師	事務員	運転手	合計
ひくまの	常勤	1	2	2	6					11
	非常勤			2	1		1	1	1	6
みなみ	常勤	1	1	1	1					4
	非常勤			1	1				2	4
まつかさ	常勤	1	1(兼)	3						4
	非常勤			1	2					3
やしま	常勤	1(兼)	1(兼)							
	非常勤				2	3				5
あかね	常勤	1	1(兼)							1
	非常勤				4	4				8
合計	常勤	4	3	6	7					20
	非常勤			4	10	7	1	1	3	26

8. 会議・研修等

(1) 内部会議

会議	実施(曜)日	参加者
職員打合せ会	毎朝(15分)	全員
職員会議	毎夕(40分)	全員
企画会議	第2土曜日	園長、事務長、主任
支援会議	半年に1回・適宜	全員
工賃評定会議	半年に1回・適宜	園長、サービス管理責任者、主任
運営会議	毎月1回	園長、事務長

(2) 内部研修

研修名	内容
年度末職員研修	・平成29年度事業計画・会計予算、平成28年度授産事業のまとめ、ミニグループ討論会等。〔平成29年3月31日実施〕
新任職員研修	・法人の基本方針や規程等の説明〔平成29年1月25日実施〕

研修名	内 容
自己啓発研修	・業務の振り返りチェックシートを使用して自己啓発につとめた。
内部研修会	・個別支援計画と意思決定支援について〔平成28年8月27日実施〕 ・『伊賀の里 モクモク手づくりファーム』見学〔平成28年11月 2日実施〕 ・利用者支援についての私考〔平成29年 1月28日実施〕
主任者研修	・リーダーシップを上手に発揮しよう〔平成28年5月17日実施〕 ・ " (振り返り) 〔平成28年11月 2日実施〕

(3) 外部会議

・管理部門研修

研修日	研修名	場 所	主 催	参加者
平成28年 4月18日	監事監査研修会	静岡市	静岡県社会福祉協議会	監事1、 施設長1
6月23日 7月26日	社会福祉施設人事・労務管理研修会 社会福祉法人の経営セミナー(11月25日)	静岡市 浜松市	静岡県社会福祉協議会 (株)NBNコンサルティング	施設長1 施設長1 施設長1
8月22日	社会福祉法人制度改革対応セミナー(11月28日)	静岡市	静岡県社会福祉法人経営者協議会	施設長1
8月24日	安全運転管理者等講習会	浜松市	静岡県公安委員会	サービス管理 責任者1
8月25日 9月12日 12月16日	福祉サービス苦情解決研修会 障害者総合支援法の報酬構造の理解 財務管理講座	浜松市 静岡市 静岡市	浜松市社会福祉協議会 NPO法人静岡県作業所連合会・わ 静岡県社会福祉協議会	施設長1 生活支援員1 施設長1
平成29年 1月31日 3月 2日	第3回改正社会福祉法の要点と対策セミナー 福祉充実計画研修	浜松市 静岡市	東海浜松会計グループ 静岡県社会福祉協議会	施設長1 施設長1

・キャリアアップ研修

研修日	研修名	場 所	主 催	参加者
平成28年 5月20日 7月 1日 7月 4日 " 7月11日	自然栽培パーティ 第1回全国フォーラム 第51回 静岡県知的障害者福祉協会大会 静岡県通所施設連絡会職員研修Ⅰ 心理学・療法講座(7月7日、22日) 医療・看護講座(9月2日、10月7日)	豊田市 静岡市 沼津市 静岡市 静岡市	(一社)農福連携自然栽培パーティ全国協議会 静岡県社会福祉協議会 静岡県通所施設連絡会 静岡県知的障害者福祉協会 静岡県知的障害者福祉協会	職業指導員2 職業指導員1 看護師1 職業指導員2 生活支援員2、 職業指導員1
7月19日 7月29日	絵画療法講座(8月24日、10月12日) リスクマネジメント研修(8月26日)	袋井市 浜松市	静岡県知的障害者福祉協会 浜松市社会福祉協議会	職業指導員2 サービス管理 責任者1
8月10日 9月15日 ~16日	第19回磐田学園強度行動障害研修会 東海地区知的障害関係施設長等研究協議会	磐田市 沼津市	静岡県 日本知的障害者福祉協会	生活支援員1 施設長1、 サービス管理 責任者2
9月28日	障がい者スポーツ講座(10月12日、11月19日)	静岡市	静岡県知的障害者福祉協会	職業指導員1
10月19日 10月20日 10月31日	障害者虐待防止研修会 生産活動・就労支援部会研究集会 しずおか授産品ブランド化推進事業授産製品相談会	浜松市 藤枝市 静岡市	浜松市健康福祉部 静岡県知的障害者福祉協会 NPO法人 オールしずおかバスターコミュニティ	職業指導員1 施設長1 職業指導員1、 生活支援員1
10月28日	静岡県通所施設連絡会 職員研修会Ⅱ	浜松市	通所施設連絡会	職業指導員1

研修日	研 修 名	場 所	主 催	参加者
11月11日	日中活動支援部会職員研究集会及び施設長会議（～12日）	静岡市	静岡県知的障害者福祉協会	施設長1、生活支援員1
11月15日	虐待防止・権利擁護研修会	静岡市	静岡県知的障害者福祉協会	サービス管理責任者1
11月16日	児童障害部会職員交流研修（～17日）	浜松市	浜松市児童・障害部会	生活支援員1
11月22日	知的障害者福祉協会生産活動・就労支援部会	掛川市	静岡県知的障害者福祉協会	サービス管理責任者1
12月 5日	日中活動支援部会全国大会（施設長等研究会&職員研修会）（～6日）	東京都	日本知的障害者福祉協会	生活支援員1
12月10日	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会（17日、18日）	静岡市	静岡県・日本障がい者スポーツ協会	職業指導員1
平成29年 1月26日	南区障がい者自立支援連絡会（見学） 施設長等研修会	浜松市 浜松市	浜松市障がい者自立支援協議会 静岡県知的障害者福祉協会	職業指導員1 施設長1、サービス管理責任者1
1月30日	福祉職員キャリアパス対応障害研修課程初任者コース（2月2日、3日） 第3回浜松市相談支援員専門員等研修会	静岡市 浜松市	静岡県社会福祉協議会・静岡県社会福祉人材センター 浜松市	職業指導員1 サービス管理責任者1
2月10日	「支援センスを磨く・高める」研修会	静岡市	静岡県社会就労センター協議会	生活支援員1
2月15日	サービス管理責任者。児童発達支援管理者研修	浜松市	浜松市施設連絡協議会	サービス管理責任者2
2月24日	静岡県地域生活定着支援センター第5回啓発セミナー	静岡市	静岡県社会福祉協議会	職業指導員2
3月 1日	知的障がい者6施設職員合同研修会	浜松市	浜松市児童・障害部会	生活支援員1

Ⅱ ひくまの（多機能型事業所）

1. 施設運営

・生活介護事業

日常生活に必要な食事、整容、排泄等の介護や働くこと、創作活動などの機会を日中活動の中で提供し、「スマイル」の通称のように利用者の喜びや自己実現を活動を通じて支援し、また、個別支援計画に沿い、きめ細やかな支援を提供した。

本館2階を主会場としてスマイル独自の独立した活動を意識して展開し、利用者の意思決定を大切にしながら日中活動を提供してきた。また生産活動では、スマイル独自の商品を積極的に開発し、販売等につなげてきた。

・就労継続支援事業（B型）

働く場として就労の機会を提供し、利用者の働く喜びが保障され、働く力、人として生きていく力が備わるよう個別支援計画に沿い、きめ細やかな支援を提供した。

作業内容は、小規模多機能の形態を維持し、利用者の意思決定が毎日の生活や活動に充分反映されるような日中活動を展開した。

就労継続支援事業所として、新たに「働く」という視点を重要視し、工賃向上も視野に入れた支援体制を目指し、作業場所が増改築されたことにより、より快適な作業環境が整えられ、障害の特性に合わせた個別支援体制も充実させてきた。

2. 利用者の状況

- ・平成28年度浜北特別支援学校より1名、みなみより移籍者1名の新入所者があり、高齢者施設入所、長期入院にて2名の方が退所した。

(1) 居住地別利用者数（人）

定員	区分	在籍者	浜松市	磐田市	湖西市
55	生活介護	16	14	0	2
	就労B	46	44	2	0
合計		62	58	2	2

※ 前年度と比較すると生活介護が1名減となったが、居住地別の人数は大きな変化はない。

(2) 年令別（人）

		10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
生活介護	男	0	7	1	3	0	0	11
	女	0	1	3	1	0	0	5
就労B	男	2	14	5	3	2	0	26
	女	0	6	6	3	3	2	20
合計		2	28	15	10	5	2	62

※ 20代までの利用者が48.4%と約半数を占め、比較的若い利用者が多い。

(3) 障害程度別 (人)

区分	在籍者	療育A	療育B	身障2級	身障3級	身障5級
生活介護	16	15	1	1(再)	1(再)	0
就 労 B	46	22	23	1	0	1(再)
合 計	62	37	24	2	1	1

・療育手帳・身障手帳両保持者3名 { 【内訳】療育A・身2 → 1名 (生活介護)
療育A・身3 → 1名 (")
療育B・身5 → 1名 (就労B) }

(4) 障害支援区分 (人)

区分	未判定	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合 計
生活介護	0	0	0	0	9	6	1	16
就 労 B	13	0	9	13	10	1	0	46
合 計	13	0	9	13	19	9	1	62

※ 就労Bの未判定が昨年度の18人から13人となった。支援区分の判定を積極的に受けていて、サービスの利用意識の高まりが推測される。

(5) 通所方法 (人)

	生活介護	就労B
園の通園バス利用	12	35
自主通勤 (路線バス利用)	0	5
自主通勤 (自転車)	0	2
自主通勤 (徒歩)	2	2
家族送迎	2	2
合 計	16	46

3. 事業内容

(1) 開所日数等

・生活介護事業

施設利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
定 員	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180	180
在 籍 数	17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	194	204
作業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	22	20	23	268	268
利用者数(延)	327	327	330	333	334	316	326	322	320	308	303	339	3,885	4,050
1日平均	14.9	14.2	15.0	14.5	14.5	15.0	14.2	14.6	13.9	14.0	14.4	14.7	14.5	15.1

・就労継続支援事業 (B型)

施設利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
定 員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	480	480
在 籍 数	47	47	47	47	46	46	46	46	46	46	46	46	556	549
作業日数	22	23	22	23	23	21	23	22	23	22	21	23	268	268
利用者数(延)	954	987	981	966	952	930	956	916	924	893	863	973	11,295	11,094
1日平均	43.4	42.9	44.6	42.0	41.4	44.3	41.6	41.6	40.2	40.6	41.1	42.3	42.1	41.4

(2) 日中活動 <生活介護事業>

作業科目		概要
生産活動	受託作業	・シートベルト部品組み立て / ㈱ティージー (浜松市西区大山町) ・マドレーヌ等のシール貼り ・㊦DVDケースのラベルはがし / 株式会社アイテック (牧之原市細江)
	自主作業	・あんでるせん手芸や、自主製品 (スマイルマグネット等) の開発、販売を行った。 ・菜園を利用しての野菜の栽培、収穫作業。
創作活動	絵画	・絵画クラブに参加しテーマに沿った絵を描いたり壁画の装飾を製作した。
	工作	・紙飛行機等を製作し、実際に動かして楽しんだ。
	読み聞かせ	・絵本等の読み聞かせを行った。
	レクリエーション	・ボーリングゲーム、缶つみゲーム等を楽しく行い、心の解放を図った。

(3) 授産活動

・就労継続支援事業 (B型)

作業科目		概要
自主作業	果樹・園芸科	・果樹園 (梨、ブルーベリー、柿) での果樹栽培及び販売 ・花苗の栽培及び販売 ・㊦しいたけ栽培 ・小麦の生産、及び製粉。ごま、綿花の栽培
	食品加工科	・ブルーベリー、甘夏、柿、みかん等、各種果実のジャムの製造及び販売 ・自家栽培小麦、バター、浜松産レモンを使った特製マドレーヌの製造及び販売。 ・「母の日ギフト」マドレーヌ詰合わせ・通信販売 (株式会社知久との共同通販) ・自家栽培小麦の全粒粉クッキー製造、及び販売
	手織作業科	・機織り機10台を使い、8名の利用者たちが機織り作業を行い、テーブルセンターやマフラー、ブックカバー等様々な製品づくり ・手織り小舎「百里」を活用し、地域の方々との交流や体験教室を開催 ・やまゆの製糸・燃糸等、糸取り作業をボランティアの支援を受け、手織り作業へと繋いだ ・笠井織りの伝承 ・綿つむぎを行い、織り物用綿糸の製造。綿つむぎ糸のショール等の製作
	染色作業科	・利用者が型彫りしたデザインによる染め製品づくり、販売 ・伝統技法による染め製品づくり、販売
	バイオマス事業	・㈱知久との業務提携 (廃食用油をバイオ燃料とし納入する) をはじめ、近隣自治会及び個人等から廃食用油の提供を受け、バイオ燃料を精製 ・燃料は施設内の車両に使用のほか、知久屋等各種事業所に販売した
受託作業	部品加工科	・自動車部品のバリ取り / CK浜松 (浜松市東区大瀬町) ・ダンボールの型抜き / 浜松パッケージング株式会社 (浜松市南区恩地町) ・崎陽軒割箸セット / ㈱浜松藤本商會 (浜松市南区渡瀬町) ・チラシ折り、袋入れ作業 / ㈱駿府宅配センター (浜松市中区助信町) ・㊦自動車部品の組付 / 株式会社ティージー (浜松市北区細江町) ・㊦DVDケースのラベルはがし / 株式会社アイテック (牧之原市細江)
	玉ねぎ皮むき	・㈱知久との業務提携による玉ねぎ皮むき作業 / 株式会社知久 (浜松市西区桜台)
	ビル等環境整備	・ビルクリーニング (年間契約) / 個人 (浜松市中区高丘町、及び中区成子町) ・知久屋本社工場除草作業 (年間契約)、市内4店舗への清掃 (きらりタウン店、初生店、桜台店、医大前店) / 株式会社知久 (浜松市西区桜台)
	庄和町農場整備	・㈱知久との業務提携により庄和町農場の整備、瓦礫・石の除去、除草等農場の土づくり、及び野菜の収穫等 (年間契約) / 株式会社知久 (浜松市西区桜台)
	野菜の収穫作業	・野菜 (じゃがいも等) の収穫作業 / 株式会社知久 (浜松市西区桜台)
	障害者優先調達法関連作業	・除草作業 (馬込川公園、浜松市上下水道部、浜松市いなさ金指農園、浜松市立伊平幼稚園)

ア. 自主作業

【果樹園芸】	収穫量(kg)		収 入	
	当年度	前年度	当年度	前年度
梨	3,358	2,560	1,359,553	974,806
ブルーベリー	148.5	157.7	112,830	102,530
柿	67.2	35	129,400	7,350
小麦	131.1	148.9	34,891	36,050
綿	30.14	12.7	94,203	30,000
県庁プランター	30ケース	30ケース	45,000	45,000

【食品加工】	作業日数		製造数		収 入	
マドレーヌ	102	82	7,704	9,297	2,026,652	2,327,691
ジャム	39	24	1,412	957		
全粒粉クッキー	54	103	1,346	1,118		
柿ちっぷ	0	5	0	90		
小麦粉・全粒粉	198	—	53	—		

【染織縫製】	生産数		収 入	
織り	435	230	563,424	237,883
染め(額)	7	—	23,000	—

(※小数点以下四捨五入)

【バイオ】	生産数		収 入	
精製燃料	4,392	4,096	378,741	376,901

イ. 受託事業

【農場整備】	作業日数		延作業人員		収 入	
庄和町他農場整備他	43	47	217	318	501,920	489,525

【出張作業】	作業日数		収 入	
高丘BC	8	5	80,000	80,000
バブル成子坂BC	24	24	259,200	259,200
知久屋本社工場	15	11	90,000	90,000
知久屋店舗清掃4店舗	37	28	370,260	287,980

【優先調整作業】	作業日数		延作業人員		収 入	
浜松上下水道部在庁舎修繕	19	16	69	83	323,640	323,640
馬込川公園用地除	4	4	22	21	97,200	97,200
引越公園池の初期繕	4	5	20	33	114,912	114,912

【下請け作業】	収 入	
浜松パッキング(株)	1,651,304	1,330,700
服部商店	82,200	69,610
(株)ティージー	108,708	36,869
CK浜松	376,430	500,128
(有)駿府名産センター	115,585	45,247
藤本商會	49,600	97,600
玉ねぎ皮むき	400,490	424,798
合 計	2,784,317	2,504,952

平成28年度
授産製品コンクール受賞
商品名：遠江尊布（とおとうみのおとうふ）
ひくまの・みなみ・まつかさ3事業所
合同で、綿の種まき、綿つむぎ、機織りを行い、商品化したショール。

【イベント販売】

イベント名	日時	場所	売上金額	備考
伯明 の き した 市	毎月第3日曜日	伯明テレビスセンター	63,710	マドレーヌ、各種ジャム、梨、柿、野菜、手織り製品
見付宿たのしい文化展	平成28年 4月16日 ～ 4月17日	磐田市見付	3,200	マドレーヌ、各種ジャム、手織り製品
交流イベント『じゃんだらにい』	平成28年 6月11日	なゆた浜北	20,853	マドレーヌ、各種ジャム、手織り製品
⑨パートナー・ミティング (仮称セツゾ)	平成28年 7月 2日	浜松市市民協働センター	4,370	マドレーヌ
⑩四季彩堂 ワークショップ	平成28年 7月31日	四季彩堂有玉本店あそび屋	2,268	織り製品
もうひとつの秀逸展23rd in 四季彩堂	平成28年 8月 5日 ～ 7日	四季彩堂有玉本店	408,660	食品、染め・織り製品、創作品、梨等
ららぽーと磐田販売会	平成28年 9月 1日 ～ 30日	ららぽーと磐田	2,126	染め・織り製品
百里園運動会	平成28年10月23日	三方原墓地公園グラウンド	29,890	マドレーヌ、各種ジャム
労福協まつり	平成28年10月16日	浜名湖ガーデンパーク	13,120	マドレーヌ、各種ジャム
⑪足立柿園イベント	平成28年11月 3日	陽だまりの里 足立柿園	5,410	マドレーヌ
きららまつり	平成28年11月 6日	高齢者介護施設「きらら浜松」	28,150	マドレーヌ、各種ジャム、手織り製品
⑫はままつエシカル消費フェア	平成28年11月19日 ～ 20日	浜松市ギャラリーモール7F	14,130	マドレーヌ、各種ジャム
聖 灯 祭	平成28年11月 5日	聖隷クリスティーア大学	15,430	マドレーヌ、各種ジャム、手織り製品
け や き 祭	平成28年11月26日	浜北特別支援学校	31,280	マドレーヌ、各種ジャム、手織り製品
⑬冬もうひとつの秀逸展 in 四季彩堂根上り松店	平成28年12月 2日 ～ 4日	四季彩堂根上り松店	236,740	食品、染め・織り製品、創作品、梨等
新津中バザー	平成29年 1月14日	浜松市新津中学校	4,300	マドレーヌ、各種ジャム
静岡県地域女性団体連絡協議会県大会	平成29年 2月 1日	静岡市あざれあ	12,265	マドレーヌ、各種ジャム

(金額については再掲)

【委託販売】

委託販売先名	当年度	前年度	委託販売先名	当年度	前年度
知久屋きらりタウン店	321,469	361,047	灰の木物産店	3,795	2,813
知久屋馬込店	421,282	329,000	みのり根堅店	24,183	41,299
知久屋初生店	71,452	15,120	ウェルフェア	26,856	18,612
知久屋ネット販売	115,132	161,504	第33回コミュニティーモールinくるみ	19,920	24,980
風変里家	13,100	9,600	きらりナイト	9,200	7,800
福祉の店(とも)	5,304	11,407	スーパークачネチ	73,465	29,505
ファーマーズマーケット三方原店	77,984	80,914	合 計	1,183,142	1,093,601

(4) 利用者工賃

(平成28年 3月21日～29年 3月20日)

・生活介護事業

工賃	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
作業日数	23	21	23	22	23	23	22	23	25	19	23	20	267	267
利用者数	17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	194	204
支払対象者	17	17	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	194	204
総支給額	35,810	35,860	44,800	26,880	29,830	29,840	29,830	29,810	29,850	29,840	29,840	28,370	540,560	531,610
月額平均額	2,106	2,109	2,800	1,680	1,864	1,865	1,864	1,863	1,866	1,865	1,865	1,773	1,960	2,022
月額最高額	2,850	3,100	3,830	2,080	2,430	2,370	2,400	2,400	2,430	2,440	2,380	2,190	2,575	2,819
月額最低額	1,000	1,000	1,960	1,400	1,330	1,500	1,430	1,500	1,500	1,330	1,370	1,470	1,399	1,414

※総支給額計には、平成28年12月賞与、平成29年3月年度末手当（一律5,000円、対象者16名×2回：¥160,000）を含む。

・就労継続支援事業（B型）

工賃	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
作業日数	23	21	23	22	23	23	22	23	25	19	23	20	267	271
利用者数	47	47	47	47	46	46	46	46	46	46	46	46	556	552
支払対象者	47	47	47	47	46	46	46	46	46	46	46	46	556	552
総支給額	349,670	349,720	349,730	349,750	399,780	424,700	599,750	599,730	599,760	599,800	599,780	813,790	6,495,960	4,753,740
月額平均額	7,440	7,441	7,441	7,441	8,691	9,233	13,038	13,038	13,038	13,039	13,039	17,691	10,880	8,071
月額最高額	13,720	13,910	14,430	13,720	19,040	17,010	24,540	22,470	25,700	26,270	25,010	33,070	20,740	15,196
月額最低額	1,810	3,640	3,590	2,810	1,000	1,540	4,530	3,530	1,450	1,000	1,000	1,000	2,241	2,656

※総支給額計には、平成28年12月賞与、平成29年3月年度末手当（一律5,000円、対象者46名×2回：¥460,000）を含む。

(5) 生活支援

ア. クラブ活動

クラブ名	講師	参加人員	備考
卓球クラブ	木村由美子、小林利到子	8名	毎月1回実施
音楽クラブ	永吉 真弓	7名+5名	毎月1回実施
絵画クラブ	職員	9名+16名	毎月1回実施
ダンスクラブ	ヒロタップダンスシティ	9名	毎月1回実施
アクティブクラブ	職員	6名	毎月1回実施
ウォーキング・運動クラブ	職員	7名+16名	毎月1回実施

- ・利用者の希望を取り入れて、楽しく活動した。卓球クラブは、わかふじスポーツ大会へ参加（平成28年9月）、絵画クラブは愛護ギャラリーに出展（平成28年12月）。

イ. 茶話会

毎月1回（毎月第4金曜日）に、工賃分配及び誕生会、話し合い、レクリエーション等を行った。

利用者の親睦及び利用者の意見交換の場として大切に位置づけてきた。その月の誕生者には、今年度はひくまのブルーベリージャムをプレゼントし、全員でお祝いをした。

秋の旅行については、話し合いで目的地等の希望が出され、全員での「南知多ビーチランド」へ日帰り旅行を行った。

ウ. 社会活動

利用者が楽しく豊かな日中活動を送ることができるよう、次のような地域社会活動に積極的に参加した。

〈年間行事及び地域社会活動〉

実施日	行事名
平成28年	
4月 1日	新年度業務開始
5月 5日	百里園風揚げ会による練り慰問
5月 9日	健康診断（胸部x-p、血液検査）
5月 18日	家族会・三事業所合同「綿の種まき」
5月 22日	知久農業体験教室共催事業（第1回 綿花・ひまわりの種まき 他）
6月 11日	交流イベント「じゃんだらにい」（なゆた浜北）にて授産製品販売
6月 13日	家族会総会
7月 10日	知久農業体験教室共催事業（第2回 ひまわりの花つみ 他）
8月 5日	四季彩堂（有玉本店）にて『もうひとつの秀逸展 23 rd in 四季彩堂』を
～ 7日	開催
8月 24日	氷まつりに参加
9月 19日	わかふじスポーツ大会参加（卓球クラブ）
9月 30日	社会体験旅行 【日帰り：南知多ビーチランド】
10月 5日	静岡県授産製品コンクールに3施設合同で出品（静岡県知事賞受賞：遠江尊布）
10月 6日	歯科検診
10月 23日	百里園町民運動会に参加
10月 29日	浜松市立都田図書館入り口にてパネル展示
～11月 25日	
11月 19日	「浜松エシカル消費フェア」（浜松市ギャラリーモール ソラモ）にて授産製品販売
～ 20日	
11月 6日	知久農業体験教室共催事業（第3回 綿つみ、収穫祭 他）
11月 5日	聖灯祭（聖隷クリストファー大学）にて授産製品販売
11月 26日	浜北特別支援学校けやき祭にて授産製品販売
12月 2日	四季彩堂（根上り松店）にて『冬 もうひとつの秀逸展 in 四季彩堂根上
～ 4日	り松店』を開催
12月 11日	知久農業体験教室共催事業（第4回 糸つむぎ、機織り体験 他）
12月 14日	愛護ギャラリー展（静岡県コンベンションセンター グラソップ）にて出展
～19日	
平成29年	
1月 15日	『新成人を励ますつどい』実施（対象者1名）
2月 1日	静岡県地域女性団体連絡協議会県大会にて授産製品販売
2月 26日	新入所者オリエンテーション
3月 5日	感謝祭（三ヶ日B&G海洋センター）にて授産製品販売
3月 27日	平成29年度入所式
3月 29日	『感謝のつどい』実施

※毎月第3日曜日に伯明デイサービス「のきした市」にて授産製品を販売

エ. 給食支援

希望者には外部委託のお弁当を仲介した。食事マナーの確立や、肥満防止についても支援をした。

オ. 健康管理

- ・体力づくり

毎日朝礼後のラジオ体操及び歩行訓練（大コース・小コース）、また午後2時より軽体操を10分間実施。

- ・管理下の通院加療

利用者の日々の健康状態を把握し、必要に応じて通院先の医療機関と連携して支援した。必要に応じて送迎支援も行った。

- ・嘱託医による指導

生活介護事業では、月1回、嘱託医による日常生活上の健康管理及び療養上の指導を受けた。

- ・浜松市歯の健康センターによる歯科検診を実施した。検診結果により、歯科受診や口腔ケアを促し、希望者には月1回、ブラッシング指導を行った。

- ・ペットボトルを利用してお茶のうがいや、希望者にはウィルハントの販売を行い、インフルエンザの予防を行った。

- ・健康診断実施

項目	実施日	内容
体重・身長測定	毎月	・毎月1回実施した
胸部X線、尿及び血液検査	5月9日（月）	・聖隷予防検診センター（61名受診）
歯科検診	10月6日（木）	・浜松市歯の健康センター及び浜松市歯科医師会（59名受診）

4. 災害防止対策

学園内の事故防止、通園途中の交通事故防止についての指導をその都度実施した。

また火災、地震を想定した防災訓練を3ヶ月に1回実施し、合わせて防災設備の自主点検を行った。

実施日	訓練種目	参加者	発生時刻	内容
平成28年 5/10 （火）	地震・避難	利用者 61人 職員 15人 76人	10時10分	朝礼時（戸外整列中）に地震発生。地震発生の合図と共にその場に座り、揺れがおさまるまで待機。その後、第二避難所に避難。
8/18 （木）	火災・避難 ・消火	利用者 59人 職員 15人 実習生 1人 75人	11時00分	東側バイオ作業棟より出火を想定。園内放送で避難指示を出した。利用者さんも落ち着いて避難することができ、終了後、消火器の場所の確認、点検、取り扱いの確認を行った。
11/1 （火）	浜松市総合防災訓練 （情報伝達訓練）	利用者 61人 職員 15人 実習生 1人 77人	12時45分	地震・避難。 浜松市への社会福祉施設被害情報報告を行った。
12/26 （月）	地震・避難	利用者 56人 職員 16人 72人	12時45分	昼休み中、地震発生。歯磨き・トイレ等で施設内に利用者さんが分散していたため、利用者さんに机の下に隠れるよう、大きな声で声かけを行った。決められた場所で歯磨きを行っていたため、避難の誘導もスムーズにできた。

実施日	訓練種目	参加者	発生時刻	内 容
平成29年 3/30 (木)	火災・消火 ・通報訓練	利用者 58人 職員 16人 74人	10時30分	歩行訓練終了時、1階厨房より出火を想定。グループごとにスムーズに避難ができ、2分10秒で避難完了。 消火担当者は出火場所に消火器を持って移動。消火の手順の確認を行った。

5. 地域公益事業

(1) 生活困窮者就労訓練事業の実態

自立相談支援機関（生活自立相談支援センター「つながり」）の紹介で、就労に困難を抱える生活困窮者1名の受け入れを行い、3か月に亘り支援を行った。

6. 実習及び社会体験学習の受入れ

職場体験実習の受入れは2校、職場実習の受入れは3校であった。

名 称	期 間	人 数	
職場体験実習	聖隷クリスティー大学	H28年 6/ 3 ~ 6/ 3 (1日間)	2
	〃	6/10 ~ 6/10 (1日間)	2
	〃	6/24 ~ 6/24 (1日間)	2
	〃	7/ 1 ~ 7/ 1 (1日間)	2
	〃	9/ 1 ~ 9/ 6 (4日間)	2
	〃	9/ 8 ~ 9/13 (4日間)	2
	〃	H29年 2/ 6 ~ 2/ 9 (4日間)	2
	常葉大学	H28年 9/26 ~ 10/ 7 (9日間)	2
職場実習	〃	11/21 ~ 12/ 2 (9日間)	2
	浜松特別支援学校	H28年 8/18 ~ 8/18 (1日間)	1
	〃	12/15 ~ 12/16 (2日間)	2
	〃	H29年 1/23 ~ 1/24 (2日間)	1
	〃	1/26 ~ 1/27 (2日間)	2
	浜北特別支援学校	H28年 6/ 8 ~ 6/14 (5日間)	1
	〃	6/15 ~ 6/21 (5日間)	1
	〃	6/22 ~ 6/28 (5日間)	1
	〃	8/23 ~ 8/24 (2日間)	1
	〃	10/12 ~ 10/18 (4日間)	1
	〃	10/19 ~ 10/26 (5日間)	1
	〃	H29年 1/26 ~ 1/30 (3日間)	1
	〃	3/22 ~ 3/24 (2日間)	1
浜松視覚特別支援学校	H28年 7/ 6 ~ 7/ 7 (2日間)	2	

延 74 日

延 34 人

7. 見学者受入

・学校関係	5 学校	12 人
・社会福祉関係		2 人
・その他		5 人

合 計

延 19 人

Ⅲ み な み (就労継続支援B型事業所)

1. 施設運営

- ・事業所が日々明るく楽しい生活の場でなくてはならないという観点を重視し個別支援計画に基いて本人の希望や家族の思いが充分反映されるよう一人一人にきめ細やかな支援を心がけて活動を行なった。
- ・作業を通じて労働集団の豊かな形成につとめると共に働く場との意識向上につとめた。また、療育的な支援や余暇活動の充実等、総合的な支援を行なった。

2. 利用者の状況

- ・平成28年度浜松特別支援学校より新入所者1名があり、退所者1名であった。

(1) 居住地別利用者数 (人)

定員	在籍者	浜松市
20	23	23

(2) 年齢別 (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男	2	5	5	5	0	1	18
女	1	1	2	0	0	1	5
合計	3	6	7	5	0	2	23

(3) 障害程度別 (人)

在籍者	療育A	療育B	身障1級	身障2級	身障3級	身障4級	身障5級	身障6級
23	19	4	3(再)	2(再)	0	0	0	1(再)

- ・療育手帳・身障手帳両保持者5名

【内訳】療育A・身1	→	3名
療育A・身2	→	1名
療育B・身2	→	1名
療育B・身6	→	1名

(4) 障害支援区分 (人)

未判定	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
0	0	2	6	6	4	5	23

※未判定者が昨年度1人あったが、0となり、ショートステイ利用率も高まった。

(5) 通所方法 (人)

園の通園バス	18
自主通勤(自転車)	2
家族送迎	3
合計	23

3. 事業内容

(1) 開所日数等

施設利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240	240
在籍数	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	23	254	262
作業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	22	20	23	268	268
利用者数(延)	434	439	436	443	448	426	456	424	444	382	388	438	5,158	5,319
1日平均	20.6	20.9	20.7	21.1	21.3	20.3	21.7	20.2	21.1	18.2	18.5	19.0	20.3	20.4

(2) 授産活動

作業科目		概要
自主作業	果樹・園芸科	<ul style="list-style-type: none"> ぶどうの温室栽培及び販売 各種野菜、花苗の栽培及び販売 綿の栽培、綿つむぎ ・[㊦]しいたけ栽培
	織染縫製科	<ul style="list-style-type: none"> おしぼり、雑巾、布コースター等製品づくり及び販売 柿渋染及び布製品作り及び販売 綿糸、糸つむぎセットの販売
	資源再生科	<ul style="list-style-type: none"> アルミ缶、新聞紙等の資源回収事業
受託作業	部品加工科	<ul style="list-style-type: none"> 崎陽軒割箸セット／(株)浜松藤本商會（浜松市南区渡瀬町） 封入／ドコス株式会社（浜松市南区米津町） ・[㊦]デジパック／(株)古紙センタートヨタ（浜松市東区有玉西町） メール便発送準備、箱折り／大五運送（浜松市西区坪井町）
	庄和町農場整備	<ul style="list-style-type: none"> (株)知久との業務提携により庄和町等各農場の整備、瓦礫・石の除去、除草等農場の土づくり、及び野菜の収穫等（年間契約） ／株式会社知久（浜松市西区桜台）
	店舗等環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 店舗清掃（新橋店） ／株式会社知久（浜松市南区新橋）
	野菜の洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ねぎの洗浄作業 ／株式会社知久（浜松市西区桜台）

ア. 自主作業

【果樹園芸】	収穫量(kg)		収入	
	当年度	前年度	当年度	前年度
野菜			304,338	292,830
ぶどう	14.5	16.8	23,450	16,800
綿(白)	26.82	12.7	79,932	30,000
綿(茶)	3.32			

【織染縫製】	作業日数		延作業人員		収入	
縫製	176	185	352	366	362,400	321,645
柿渋染	87	105	361	362	15,040	49,580

【資源再生】	収入	
アルミ缶	30,001	41,755
新聞他	29,190	38,310
協力金	52,356	24,547
合計	111,547	104,612

イ. 受託事業

【農場整備】	作業日数		延作業人員		収入	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
庄和町他農場整備他	44	47	226	246	534,775	468,025

【野菜の洗浄】	作業日数		延作業人員		収入	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
ねぎの洗浄	63	46	630	244	368,064	217,411

【下請け作業】	収入	
		当年度
大五運送	38,640	24,883
藤本商會	1,600	26,663

【店舗清掃】	作業日数		延作業人員		収入	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
知久屋店舗清掃新編	6	6	23	34	61,710	61,710

【イベント販売】

イベント名	日時	場所	売上金額	備考
見付宿たのしい文化展	平成28年 4月 16日 ～ 4月 17日	磐田市見付	20,000	リストカバー等
伯明のきした市	毎月第3日曜日	伯明デパートセンター	11,090	アームカバー等
第33回コミュニティーinくるみ	平成28年 6月 5日	浜松市立北小学校	1,930	リストカバー等
もうひとつの秀展23rd in 四季彩堂	平成28年 8月 5日 ～ 8月 7日	四季彩堂有玉本店	169,330	染めマフラー・ハンカチ等 野菜・ぶどう等
きらりナイト	平成28年 9月 3日	社会福祉法人順会きらり	12,550	縫製品・梨等
労福協まつり	平成28年10月 16日	浜名湖ガーデンパーク	7,440	野菜・みかん等
きららまつり	平成28年11月 6日	高齢者介護施設きらら浜松	3,250	リストカバー等
◎はままつエシカル消費フェア	平成28年11月20日	浜松市キャリーモールメモ	22,710	染めマフラー等
新津中PTAバザー	平成29年 1月14日	新津中学校	10,040	リストカバー等
◎冬 もうひとつの秀展 in 四季彩堂根上り松店	平成28年12月 2日 ～ 4日	四季彩堂根上り松店	110,280	染めマフラー・ハンカチ等 野菜・ぶどう等

【委託販売】

委託販売先名	当年度	前年度	委託販売先名	当年度	前年度
知久屋きらりタウン店	15,382	7,399	梨	36,760	23,888
知久屋馬込店	92,852	44,649	富有柿	3,650	0
陽だまり工房	544	1,071	夢来	6,400	19,700
みかん	131,100	158,170	みのり根堅店	187	3,719
セルプ茶	37,428	36,000	合計	324,303	294,596

(3) 利用者工賃

(平成28年3月21日～29年3月20日)

工賃	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
作業日数	23	21	23	22	23	23	22	22	25	19	23	20	266	267
利用者数	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	22	254	264
総支給額	149,740	149,910	149,790	149,820	287,910	169,880	116,540	97,820	264,800	116,820	199,740	215,980	2,278,750	1,830,050
月額平均額	6,806	7,139	7,133	7,134	13,710	8,090	5,550	4,658	12,610	5,563	9,511	9,817	8,143	6,223
月額最高額	11,280	12,070	11,940	12,320	19,930	14,350	9,370	7,680	18,630	10,020	16,350	19,040	13,582	9,627
月額最低額	2,380	2,710	1,980	2,880	8,320	3,130	2,620	2,110	8,320	1,750	3,610	1,570	3,448	2,787

※総支給額計には、平成28年12月賞与、平成29年3月賞与（一律5,000円、対象者21名×2回：¥210,000）を含む。

(4) 生活支援

ア. クラブ活動

利用者の希望を取り入れて、絵画・音楽・書道・手工芸・マラソン等のクラブ活動を実施した。

イ. 茶話会

毎月1回茶話会を行い、工賃分配及び誕生会、話し合い、レクリエーション等を行った。利用者の親睦及び意見交換の場として大切に位置づけ、その月の誕生者にはプレゼントを渡し、また皆勤者にはその努力をたたえた。今年度実績は、1年皆勤3名。

ウ. 社会活動

利用者が楽しく豊かな日常生活を送ることができるように、次のような地域社会の活動等に積極的にとりくんだ。

〈年間行事及び地域社会活動〉

実施日	行 事 名
平成 28 年	
4 月 16 日 ～ 17 日	見付宿たのしい文化展にて製品販売
4 月 27 日	健康診断（胸部 x-p、血液検査）
5 月 8 日	ウェルカメクリーン作戦
5 月 18 日	家族会・三事業所合同「綿の種まき」
5 月 22 日	知久農業体験教室共催事業（第1回 綿花・ひまわりの種まき 他）
6 月 4 日	南高波濤祭パネル・絵画展示
〃	第33回コミュニティーモール in くるみにて製品販売
7 月 10 日	知久農業体験教室共催事業（第2回 ひまわりの花つみ 他）
8 月 5 日 ～ 7 日	四季彩堂（有玉本店）にて『もうひとつの秀逸展 23 th in 四季彩堂』を開催
8 月 24 日	氷まつりに参加
9 月 3 日	きらりナイトにて製品販売
10 月 5 日	静岡県授産製品コンクールに3施設合同で出品（静岡県知事賞受賞：遠江尊布）
10 月 15 日	社会体験旅行【富士サファリパーク】
10 月 29 日	南区ふれあい交流会に参加。
11 月 3 日	足立柿園展示販売会
11 月 6 日	知久農業体験教室共催事業（第3回 綿つみ、収穫祭 他）
〃	きらら浜松にて製品販売
11 月 19 日	オレンジマラソンに参加（計3名）
11 月 20 日	「浜松エシカル消費フェア」（浜松市ギャラリーモール ソラモ）にて製品販売
12 月 2 日 ～ 4 日	四季彩堂（根上り松店）にて『冬 もうひとつの秀逸展 in 四季彩堂根上り松店』を開催
12 月 2 日	歯科検診
12 月 11 日	知久農業体験教室共催事業（第4回 糸つむぎ、機織り体験 他）
12 月 15 日 ～ 19 日	愛護ギャラリー展（静岡県コンベンションセンター グラソップ）にて絵画出展
平成 29 年	
1 月 13 日	『新成人を励ますつどい』実施
1 月 14 日	新津中学校 PTA バザー
2 月 24 日	新入所者オリエンテーション（対象者2名）
3 月 27 日	平成29年度入所式・小遠足（庄和町公園）

エ. 給食支援

希望者に外部委託のお弁当を仲介した。食事マナーについても関心をもてるよう支援した。

オ. 健康管理

・体力づくり

毎日朝礼後にラジオ体操及び歩行訓練を実施した。

・管理下の通院加療

利用者の日々の健康状態を把握し、必要に応じて通院先の医療機関と連携して支援した。必要に応じて通院の支援も行った。

・浜松市の歯の健康センターによる歯科検診を実施した。また、検診結果により、歯科受診や口腔ケアを促した。希望者には月1回、ブラッシング指導を行なった。

・ペットボトルを利用してお茶のうがいや、希望者にはウィルハントの販売を行い、インフルエンザの予防を行った。

・健康診断実施

項目	実施日	内容
体重・身長測定	毎月	・毎月1回実施した
胸部X線、尿及び血液検査	4月27日(金)	・聖隷予防検診センター (23名受診)
歯科検診	12月2日(金)	・浜松歯の健康センター及び 浜松市歯科医師会 (19名受診)

4. 災害防止対策

実施日	訓練種目	参加者	発生時刻	内容
平成28年 4/25 (月)	地震・津波 避難訓練	利用者 22名 職員 6名 28名	14時00分	午後の作業中の地震を想定。ライフジャケットとヘルメットを着用し、避難タワーに移動した。(自治会長に事前に許可をとった。)
6/8 (水)	火災訓練	利用者 19名 職員 4名 23名	11時00分	みなみ給湯室から出火し、グラウンドまで避難するという想定。避難場所や経路を確認した。
8/9 (火)	防犯訓練	利用者 18名 職員 5名 23名	10時00分	朝礼中、不審者がいることを想定する。利用者の安全を確保し、アルファホールへ移動し、鍵をかけて進入を防いだ。
9/1 (木)	地震・情報伝達 訓練	職員 1名	8時30分	突発的な地震の発生を想定して、施設の被害状況について、浜松市社会福祉課に被害状況報告書をFAXにて送付する。
9/5 (月)	水災害による 避難訓練	利用者 21名 職員 4名 25名	13時00分	大雨警報、洪水警報発令。大雨により冠水、浸水が徐々に進んでいる状態を想定。安全を確保するため、全員で2階へ上がった。道路の浸水が落ち着いてから家庭送迎。

実施日	訓練種目	参加者	発生時刻	内 容
11/ 9 (水)	地震及び 火災・避難 通報訓練	利用者 19名 職員 5名 24名	9時50分	遠州灘沖で震度7の地震が発生したと想定する。職員による安否確認後、ライフジャケットを装着して避難タワーまで避難及び誘導する。その後みなみに戻り、湯沸し室から火災発生と想定して訓練を行う。消防署への通報、初期消火、消火バケツによる初期消火訓練(模擬)を行う。
平成29年 1/ 5 (木)	地震・津波 避難訓練	利用者 21名 職員 5名 24名	10時50分	午前の作業中の地震を想定。ライフジャケットとヘルメットを着用して避難タワーに移動した。(自治会長に事前に許可をとった。)
3/14 (火)	地震・津波 避難訓練	利用者 18名 職員 6名 24名	10時20分	グラウンド歩行中の地震を想定。ライフジャケットとヘルメットを着用して避難タワーに移動した(自治会長に事前に許可をとった。)

火災・地震津波対策に加えて、水災害時の安全対策及び避難ルートの確認についての訓練を行なった。また、防犯対策についての強化が必要と考えられた為、訓練を行なった。

5. 地域公益事業

(1) 生活困窮者就労訓練事業の浜松市への登録を行った。

6. 実習及び社会体験学習の受入れ

職場実習の受入れは2校・職場体験実習の受入れは2校であった。

名 称		期 間	人 数
職場実習	浜松特別支援学校	H28年 6/20～6/24 (5日間)	1
		11/ 7～11/11 (5日間)	1
	浜松特別支援学校	11/ 9～11/11 (3日間)	1
		12/ 9～12/10 (2日間)	2
福祉体験実習	浜松市篠原中学校 浜松市可美中学校	H28年 6/16～6/17 (2日間)	10
		10/20～10/21 (2日間)	2
延 19日			延 17人

7. 見学者受入

- ・社会福祉関係 35人
- ・学校関係 4人
- ・その他 9人

延 49人

IV まつかさ（就労継続支援B型事業所）

1. 施設運営

まつかさは、就労継続支援事業B型事業として、「働く」という視点を重視し、就労の機会を提供することを心がけてきた。「施設外就労」が定着し、多くの利用者さんが、施設外での作業を経験することになり、働く力の向上につながった。

また、本人の希望や家族の思いが十分反映されるよう、面談を随時実施し、きめ細かな支援を心がけてきた。気持ちが安定していない方や様々な事情で事業所に来られない方に対しては、家庭訪問をしたり、通院等の支援も行ったりした。

2. 利用者の状況

- ・平成28年度浜松特別支援学校より1名、一般企業より1名の新入所者があった。
退所者は他サービス事業所へ2名、病気死亡も1名あった。

(1) 居住地別利用者数（人）

定員	在籍者	浜松市
20	21	21

(2) 年齢別（人）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男	1	6	5	0	1	2	15
女	0	3	1	1	1	0	6
合計	1	9	6	1	2	2	21

(3) 障害程度別（人）

在籍者	療育A	療育B	精神2級
21	11	10	1(再)

- ・療育手帳・精神手帳両保持者1名【内訳】療育B・精神手帳 → 1名

(4) 障害支援区分（人）

未判定	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
3	0	6	7	4	1	0	21

※ 前年度未判定7名から3名に減った。積極的に区分判定をとっていることがわかる。

(5) 通勤方法（人）

園の通園バス利用	8
自主通勤（路線バス使用）	10
自主通勤（徒歩 家庭の送迎）	3
合計	23

3. 事業内容

(1) 開所日数等

施設利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240	240
在籍数	23	23	23	23	23	23	22	22	22	22	20	21	269	265
作業日数	22	23	22	23	23	21	23	22	23	22	21	23	268	268
利用者数(延)	438	455	441	458	447	417	460	423	403	405	397	452	5,203	5,196
1日平均	21.1	20.3	19.8	18.7	20.1	19.6	20.0	19.2	20.5	18.4	18.1	19.3	19.4	19.4

(2) 授産活動

作業科目		概要
自主作業	P. P製品科	・オリジナルP. P製品の受注、製作、販売。自主製品の開発
	綿・縫製科	・綿畑の整備、綿繰り、自主製品の開発
	資源再生科	・アルミ缶、新聞紙等の資源回収、整理。回収業者への搬入 ／(株)故紙センタートヨタ (浜松市東区有玉西町)
受託作業	部品加工科	・部品の取り付け／(株)ゴトー理研 (浜松市東区原島町) ・箱作り ／(株)鈴や紙器製作所 (浜松市東区北島町)
	資源再生科	・CDの分別／(株)故紙センタートヨタ (浜松市東区有玉西町)
施設外就労	資源再生科	・資源物の分別 ／(株)故紙センタートヨタ (浜松市東区有玉西町)
	部品取り付け	・自動車部品 (パイプ) へゴム製リングの取り付け ／大佑工業(株) (浜松市東区天王町)
	ビル等環境整備	・市内店舗への清掃 (馬込店 三島店) ／(株)知久 (浜松市西区桜台)
	庄和町農場整備	・(株)知久との業務提携により庄和町農場の整備、瓦礫・石の除去、除草等農場の土づくり、及び野菜の収穫等 (年間契約) ／(株)知久 (浜松市西区桜台)

ア. 自主作業

【PP製品】	販売数		収入	
	当年度	前年度	当年度	前年度
PPバック	409	333	539,715	460,327

【綿・縫製】	収穫量 (kg)		収入	
綿	30.14	12.7	34,000	107,686

【資源再生】	収入	
アルミ缶・紙	90,600	53,670
協力金	27,055	14,844
CD分別		

イ. 受託事業

【部品加工】	収入	
鈴や紙器製作所	130,320	130,320
ゴトー理研	95,782	95,782

ウ. 施設外就労

	作業日数		延作業人員		収入	
故紙センタートヨタ	264	132	2,848	749	608,029	359,860
大佑工業	212	182	1,630	1,110	579,241	679,414
庄和町他農場整備	40	46	97	206	324,725	426,295
店舗清掃	11	6	39	24	113,135	61,710

【イベント販売】

イベント名	日時	場所	売上金額	備考
第33回コミュニティモールinくるみ	平成28年 6月5日,	浜松市立北小学校	24,120	縫製製品、PurePeace製品
じゃんだらにい	平成28年 6月11日	なゆた浜北	1,216	縫製製品、PurePeace製品
パートナーシップミーティング	平成27年 6月13日	浜松市市民協働センター	8,020	縫製製品、PurePeace製品
もうひとつの秀展23 rd in 四季彩堂	平成28年 8月 5日 ～ 8月 7日	四季彩堂有玉本店	66,790	縫製製品、PurePeace製品、
きらりナイト	平成28年 9月 3日	社会福祉法人順愛会きらり	9,720	縫製製品、PurePeace製品
労福協まつり	平成28年10月16日	浜名湖ガーデンパーク	9,050	縫製製品、PurePeace製品
きららまつり	平成28年11月 1日	高齢者介護施設きらら浜松	1,120	縫製製品、PurePeace製品
聖 灯 祭	平成28年11月 5日	聖隷クリストファー大学	4,530	縫製製品、PurePeace製品
Ⓢ冬 もうひとつの秀展 in 四季彩根上り店	平成28年12月 2日 ～ 4日	四季彩堂根上り松店	25,410	食品、染め・織り製品、創作品、梨等

(金額については再掲)

【委託販売】

委託販売先名	当年度	前年度	委託販売先名	当年度	前年度
知久屋きらりタウン店	5,616	11,562	みのり根堅店	6,621	1,836
知久屋馬込店	4,147	19,714			
陽だまり工房	—	850	合 計	16,384	33,962

(3) 利用者工賃

(平成28年3月21日～29年4月20日)

工 賃	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
作業日数	23	21	23	22	23	23	22	22	25	19	23	20	265	265
利用者数	23	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22	21	268	264
支払対象者	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22	22	21	267	264
総支給額	179,740	179,710	184,820	219,830	239,770	245,270	246,800	254,790	269,790	289,790	284,780	263,260	3,073,350	2,318,430
月額平均額	7,815	7,813	8,036	9,558	10,425	11,149	11,218	11,581	12,263	13,172	12,945	11,966	10,662	7,949
月額最高額	12,840	12,680	13,410	16,600	17,000	17,130	17,350	17,560	18,360	20,910	21,680	20,150	17,139	13,433
月額最低額	1,880	1,960	1,790	1,000	1,000	2,480	3,720	2,170	2,870	3,200	1,210	1,000	2,023	1,766

※総支給額計には、平成28年12月賞与、平成29年3月賞与（一律5,000円、対象者12月賞与22名+3月賞与21名：¥215,000）を含む。

(4) 生活支援

ア. 茶話会

毎月1回茶話会を行った。工賃分配及び誕生会、話し合い、レクリエーション等を行った。利用者の親睦及び意見交換の場として大切に位置づけ、その月の誕生者にはプレゼントを渡し、また皆勤者にはその努力をたたえた。今年度実績は、1年皆勤者1名。

イ. 社会活動

利用者が楽しく豊かに日々を送ることができるように、次のような地域社会の活動等に積極的に取り組んだ。

〈年間行事及び地域社会活動〉

実施日	行事名
平成 28 年	
4 月 1 日	新年度業務開始
4 月 26 日	歯科健診
4 月 27 日	健康診断（胸部 x-p、血液検査）
5 月 18 日	家族会・三事業所合同「綿の種まき」
5 月 22 日	知久農業体験教室共催事業（第 1 回 綿花・ひまわりの種まき 他）
6 月 5 日	第 33 回コミュニティーモール in くるみにて製品販売
6 月 13 日	家族会総会
7 月 2 日	パートナーシップミーティング（浜松市市民協働センター）にて授産製品販売
7 月 10 日	知久農業体験教室共催事業（第 2 回 ひまわりの花つみ 他）
8 月 5 日 ～ 7 日	四季彩堂（有玉本店）にて『もうひとつの秀逸展 23 rd in 四季彩堂』を開催
9 月 30 日	オータムトリップ
10 月 1 日	中区ふれあい交流会に参加
10 月 8 日	社会体験旅行 【日帰り：まかいの牧場】
10 月 16 日	労福協まつりにて授産製品販売
11 月 5 日	聖灯祭（聖隷クリストファー大学）にて授産製品販売
11 月 6 日	知久農業体験教室共催事業（第 3 回 綿つみ、収穫祭 他）
12 月 2 日 ～ 4 日	四季彩堂（根上り松店）にて『冬 もうひとつの秀逸展 in 四季彩堂根上り松店』を開催
12 月 11 日	知久農業体験教室共催事業（第 4 回 糸つむぎ、機織り体験 他）
平成 29 年	
1 月 13 日	『新成人を励ますつどい』実施
2 月 26 日	新入所者オリエンテーション（対象者 1 名）
3 月 27 日	平成 28 年度入所式

エ. 給食支援

希望者に外部委託のお弁当を仲介した。食事マナーの確立や肥満防止についても関心をもてるよう支援した。

オ. 健康管理

- ・ 毎日 1 回朝礼時のラジオ体操(第 1・第 2)に合わせて身体を動かした。
- ・ 健康診断を（年 1 回）実施した。
- ・ 歯科健診を実施した。
- ・ うがい用のお茶を持参してもらい、インフルエンザの予防を行った。
- ・ 健康診断実施

項目	実施日	内容
体重測定	毎月	・ 毎月 1 回実施した
胸部 X 線、尿及び血液検査	4 月 27 日（水）	・ 聖隷予防検診センター（18 名受診）
歯科健診	4 月 26 日（火）	・ 浜松市歯の健康センター及び浜松市歯科医師会（18 名受診）

4. 災害防止対策

年4回防災訓練を行なった。

実施日	訓練種目	参加者	発生時刻	内 容
平成 28 年 8/20 (土)	地震・避難	利用者 19 名 職員 2 名 21 名	9 時 30 分	地震発生を想定。机の下にもぐり、実際にヘルメットも装着した。その後、緊急避難場所に指定されている浜松市立北小学校方面に移動できるよう駐車場へ移動した。
9/1 (木)	地震 情報伝達訓練	職員 1 名 1 名	8 時 00 分	突発的な地震の発生を想定して、施設の被害状況について、浜松市社会福祉課に被害状況報告書を FAX にて送付する。
11/ 4 (月)	地震・火災 避難	利用者 11 名 職員 4 名 15 名	11 時 20 分	地震発生を想定し、作業台やテーブル等の下に避難し、揺れが収まるまで待機。その後、出火を想定し、近くの安全な場所へ移動できるよう、屋外へ避難した。
平成 29 年 3/11 (土)	地震・避難	利用者 16 名 職員 2 名 18 名	9 時 00 分	地震発生を想定。机の下にもぐり、実際にヘルメットも着用した。その後、避難時の対処法、非常持ち出し品の確認も行った。

5. 実習及び福祉体験学習の受入れ

実習の受け入れは、3校であった。

名 称	期 間	人 数	
職場実習	浜北特別支援学校	H28年 6/20～ 6/24 (5日間)	1
	浜松特別支援学校	6/27～ 7/ 1 (5日間)	1
		10/13～ 10/17 (5日間)	1
	浜松視覚特別支援学校	7/ 4～ 7/ 8 (5日間)	1
福祉施設実習	浜松情報専門学校	H28年10/18～10/28 (10日間)	1
福祉体験実習	浜松市立高台中学校	H28年10/12 ～10/13 (2日間)	4

延 32 日 延 9 人

6. 見学者受入

- ・学校関係 9 人
- ・福祉関係 15 人
- ・その他 7 人

合 計 延 31 人

V やしま (共同生活援助：グループホーム)

1. 施設運営

- ・個別支援計画に基づいて利用者一人一人の希望や思いに寄り添い、心身共に安定した日々の生活の充実を図った。
- ・地域の一員として奉仕活動・防災訓練等、各種活動に参加し社会的マナーやルールを身につけ、自立した生活に向けて総合的な支援を行なった。

2. 利用者の状況

(1) 居住地別利用者数 (人)

定員	在籍者	浜松市
4	4	4

(2) 年令別 (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男	0	1	1	2	0	0	4
女	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	2	0	0	4

(3) 障害程度別 (人)

在籍者	療育A	療育B
4	2	2

(4) 障害支援区分別 (人)

在籍者	区分2	区分3	区分4	合計
4	1	2	1	4

(5) 開所日数・利用者数 (1日平均3.9人)

施設利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	366
利用者数 (延人数)	118	117	120	124	115	120	124	120	116	114	112	124	1,424	1,427

3. 支援内容

(1) 日常生活動作支援

食事、排泄、入浴、洗濯、清掃、身だしなみを整える等、手際の良い身辺処理ができるよう支援した。

(2) 余暇活動の支援

休日には生花・レストランの日・コンサート鑑賞・買い物・外出支援等、ご本人の希望に添って余暇時間の充実を図った。また、地域で開催される各種活動(防潮森植栽・農業体験教室等)にも参加した。

《やしま余暇支援活動》

活動名	実施回数	活動内容
レストランの日	6回	市内のレストランにて外食
生け花	3回	自室に季節の花を飾る
コンサート・演劇鑑賞	2回	ミュージカル鑑賞 合唱団美樹定期演奏会に参加及び鑑賞
料理	3回	お好み焼き・サンドウィッチ・やきそばをつくって食べて楽しむ
温泉の日	10回	市内の入浴施設を利用する
清掃奉仕	3回	地域除草作業に参加する
交流活動、買い物支援、小旅行	月1～2回	卸本町夏祭り、南区ふれあい交流会、コミュニティinくるみバザー、防潮森植栽、農業体験教室等、地域交流活動に参加する。随時買い物や小旅行を楽しむ。

(3) 健康管理

内科・外科・歯科への通院の支援を行った。また、定期的に歯みがき支援や服薬管理を行った。

帰宅後のお茶のうがいや手洗いの徹底、ウィルハントの着用等、インフルエンザその他の予防を行った。

(4) 菜園管理

野菜の栽培や収穫を体験し、料理に活用する等して菜園での活動を楽しんだ。

4. 利用料 (月額)

家賃	15,000	(家賃、火災保険料等)
食費	26,000	
光熱水費	9,000	
日用品費	5,000	
	¥ 55,000	

※ただし、特定障害者特別給付費収入があるため、実質¥45,000 (現行) の利用料となる。

5. 災害防止対策

実施日	訓練種目	参加者	発生時刻	内 容
28年 4/25 (月)	地震・津波 避難	利用者 4名 職員 3名 7名	17時00分	やしまに帰寮後、地震発生を想定。避難場所や流れを確認することを目的として行う。タワーへの避難時、Sさんの移動に時間を要する。支援の必要性を確認。
7/5 (火)	火災・避難	利用者 4名 職員 2名 6名	19時00分	台所より出火を想定してすみやかに屋外へ出る。その後二次避難所となる本町浜公園へ避難する。消火活動についての確認を行う。
9/1 (木)	情報伝達 訓練	職員 1名	8時00分	浜松市総合防災訓練における情報伝達訓練が実施される。職員が想定される「被災状況報告書」を社会福祉課にすみやかにFAXにて送信する。
9/4 (日)	地震・津波 避難	利用者 4名 職員 1名 5名 その他 多数の 地域住民	8時30分	やしまで各々居室にて過ごしている際に地震発生を想定。ライフジャケットを着用して避難する。25年間長期保存の非常食の説明を受ける。
9/10 (土)	くらしの 安心講座	職員 3名 その他 多数の 地域住民	13時00分	新津協働センター2階ホールにて振興課・防災グループ職員の方を講師とした暮らしの安心講座を受けました。（「大規模地震に備えて（地震・津波・風水害）命を守る避難行動ができますか」「津波対策防潮堤の建設状況と安全について」）
10/4 (火)	大雨による 帰宅訓練	利用者 4名 職員 1名 5名	17時00分	大雨警報、洪水警報発令。大雨により冠水、浸水が徐々に進んでいる状態を想定。ラジオ・インターネットで避難可能か否か情報収集する。その後、車両で避難所（南高校）入口まで移動し、避難場所の確認をする。
12/2 (土)	防犯訓練	利用者 4名 職員 3名 7名	13時00分	昼食時、玄関に不審者がいることを想定する。全員でリビング南側のはき出し口から隣家裏を通り、「みなみ」まで速やかに移動する。
28年 3/12 (日)	地震・津波 避難	利用者 4名 職員 1名 5名 その他 多数の 地域住民	9時00分	やしまで各々居室にて過ごしている際に地震発生を想定。ライフジャケットを着用して避難する。家具転倒防止器具の説明会を受ける。

火災・地震津波対策に加えて大雨による水害、防犯対策についての強化が必要と考えられたため、防災規程年4回の規定に追加して、随時避難場所や避難経路の確認やライフジャケット着用訓練・防災環境の確認を行った。特に地域での防災訓練には欠かさず参加し、消防署員や警察関係者とグループホームの実態についても確認してもらうことが出来た。

6. その他

- ・個別支援計画について、本人との面談や支援会議を適宜行う。
- ・虐待防止についてチェックリストを活用する。

VI あかね（共同生活援助：グループホーム、短期入所：ショートステイ）

1. 施設運営

・共同生活援助事業

知的な障害者に対して「住まいの場」を提供し、自立に向けた必要な技能や地域の中で生活していく為のルール等、総合的支援を行った。

開設して2年目の運営になるので、利用者さんの思いによりそい、より個別化した支援が行えるよう努力した。相談支援事業所とも密接な連携を取りながら、これらすべてのサービスは個別支援計画に基づいて行われ、サービス管理責任者が作成し、利用者の意思決定を大切に生活の充実を図った。

・短期入所事業

家庭のレスパイト支援を優先し、自宅での生活が一時困難になった利用者が快適に過ごせるよう、食事の提供、入浴支援等を行った。また共同生活援助事業の利用者と気持ちよく過ごせるようコミュニケーションの疎通を図り、滞在する利用者一人ひとりの要望に沿った支援を行った。

2. 利用者の状況

・共同生活援助

(1) 居住地別利用者数（人）

定員	在籍者	浜松市
7	7	7

(2) 年令別（人）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
女	0	2	1	2	0	2	7
合計	0	2	1	2	0	2	7

(3) 障害程度別（人）

在籍者	療育A	療育B
7	3	4

(4) 障害支援区分別（人）

在籍者	区分2	区分3	区分4	区分5	合計
7	0	3	3	1	7

(5) 開所日数・利用者数（1日平均6.3人）

施設利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	366
利用者数 (延人数)	193	184	192	203	193	195	200	199	190	192	183	201	2,325	2,318

・短期入所事業（ショートステイ）

(1) 居住地別利用者数（人）

浜松市	湖西市	利用者数計	前年度
36	1	37	36

(2) 年令別（人）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男	0	11	6	4	1	2	24
女	0	7	4	0	1	1	13
合計	0	18	10	4	2	3	37

(3) 障害支援区分別 (人)

利用者数	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
37	11	4	13	6	3	37

(4) 利用日数 (月平均 9.1 人)

施設利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用日数	32	31	31	42	32	31	39	44	41	43	51	46	463	378
利用者数 (実人数)	16	16	14	21	16	15	19	21	21	21	23	20	223	184

(5) 利用泊数

利用泊数	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	合計(人)
利用人数(延べ人数)	214	4	4	1	223

3. 支援内容

(1) 日常生活動作支援

食事、排泄、入浴、洗濯、清掃、身だしなみを整える等、手際の良い身辺処理ができるよう支援した。また、夜間の不眠者に対し、医療面の対応と同時に本人の気持ちに寄り添う支援を行った。

(2) 余暇活動の支援

休日には、市内の公園・美術館等の散策、買い物支援等を行い、余暇時間の充実を図った。またレストランの日を設け、外出の際のマナーやルールについて支援した。地域で開催される各種活動にも積極的に参加し、月に一度行われる販売会では、販売を担当した。

〈あかね支援活動〉

活動名	実施回数	活動内容
レストランの日	8回	市内のレストランにて外食
市内散策	9回	秋野不矩美術館、はままつフルーツパーク時之栖、北区 De まつり、かんざんじロープウェイ等散策
年中行事	11回	入所利用者の誕生祝い、七夕、クリスマス会 他
地域の行事参加	2回	百園自治会夏祭り等
販売会见学	1回	コミュニティーモール in くるみ見学
販売会担当	月1～2回	毎月第3日曜日、伯明デイサービス「のきした市」にて授産製品を販売 他
買い物支援	月1～2回	随時買い物に同行(本屋、アピタ、ダイソー、ファーマーズマーケット、コンビニエンスストア、ケーヨーD2)
料理	9回	焼きそば、焼き肉、お好み焼やサラダ、ジャム等を作り食べて楽しむ
散歩・園芸	毎週末	近隣の散歩、プランターへの灌水、生け花

共同生活をする仲間として、お互いを思いやる気持ちを大事にし、仲間意識を持てるようお互いが役割を持って参加し楽しめるよう支援を行った。

(3) 健康管理

内科・歯科・皮膚科・神経科への通院の支援を行った。また定期的に歯みがき支援や治療のための支援を行った。

帰宅後のお茶のうがいや手洗いの徹底をはかり、希望者にはウィルハントの販売を行い、インフルエンザ等の予防を行った。

4. 利用料 (月額)

家賃	22,000	(家賃、火災保険料等)
食費	26,000	
光熱水費	10,000	
日用品費	2,000	
預り金管理費	2,000	
¥ 62,000		

※ただし、特定障害者特別給付費収入があるため、実質¥52,000 (現行) の利用料となる。

5. 災害防災対策

避難訓練を行った。

実施日	訓練種目	参加者	発生時刻	内容
28年 7/20 (水)	火災・避難 ・消火訓練	利用者 7+1 名 職員 3 名 11 名	19 時 05 分	夕食終了後、2階 205 号室より出火を想定。廊下から玄関を通過し駐車場に避難。その後バケツリレーによる消火訓練を行った。声を掛け合うことの大切さを実感した。
9/4 (日)	地震	利用者 5+1 名 職員 2 名 8 名	10時57分	地震発生を想定。建物内に利用者が分散していたため、全ての利用者に聞こえるよう、大きな声でテーブル下への避難を呼びかける。揺れがおさまってから駐車場に避難を行う。
12/4 (日)	地震・避難 ・地域防災訓練	利用者 4+1 名 職員 2 名 7 名	9 時 00 分	地震発生を想定。テーブルの下等に隠れ、揺れがおさまってから、速やかに駐車場に避難。 その後、百園会館での地域防災訓練に参加。消防署による心肺蘇生訓練や炊き出し訓練を見学。短期入所利用者も車イスを利用し、参加した。
3/21 (火)	火災・通報 ・避難	利用者 6 名 職員 3 名 9 名	17 時 00 分 19 時 16 分	・ 2階 205 号室より出火を想定し、消防署への通報訓練を行った。 ・ 火災を想定し、避難を呼びかける。食事途中の利用者もいたが、大きな混乱もなく、全員速やかに上靴のまま、駐車場へ避難を行う。